解答用紙

数(1)

(2)

칾

1

_]					
	1	ア	$\frac{3x-10}{6}$	$\left(\frac{1}{2}x - \frac{1}{2}\right)$	$-\frac{5}{3}$ \circlearrowleft $\overrightarrow{\text{Pl}}$	

3 エ

. 15

あ

 $\frac{1}{2}$ (0.5 も可)

© ≠ 26

2

1)7

-2x+14

2

直線y = k が線分 BC と $2 \le B$, C 以外で交わっているので、k の範囲は

$$0 < k < 10 \quad \cdots \quad (1)$$

である。

直線 AB の傾きは 8 、切片は -6 より 直線 AB の方程式は y=8x-6 である。 直線 y=k が線分 BC と 2 点 B ,C 以外で交わっているとき,直線 y=k と線分 AB は必ず交点をもつから,その交点 Q の x 座標は

$$8x - 6 = k$$
$$x = \frac{k+6}{2}$$

よって、点 Q の x 座標は $\frac{k+6}{8}$ … 圏

3

①より、直線 BC の方程式は

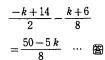
$$y = -2x + 14$$

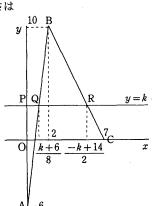
であるから、直線 y = k と線分 BC

との交点 R の x 座標は

$$-2x+14=k$$
$$x=\frac{-k+14}{2}$$

よって、求める線分 QR の長さは





4

三角形 PAQ の面積S は

$$S = \frac{1}{2} \times PA \times PQ$$

$$= \frac{1}{2} \times (k+6) \times \frac{k+6}{8}$$

$$= \frac{(k+6)^2}{16} \quad \cdots \quad \textcircled{5}$$

(5)

三角形 BQR の面積 S' は

$$S' = \frac{1}{2} \times (10 - k) \times \frac{50 - 5k}{8}$$
$$= \frac{5(10 - k)^2}{}$$

S'=5S であるから

$$\frac{5(10-k)^2}{16} = 5 \times \frac{(k+6)^2}{16}$$

$$(10-k)^2=(k+6)^2$$

$$100 - 20 k + k^2 = k^2 + 12 k + 36$$

(これは、(1)をみたしている。)

解答用紙

(2)

3

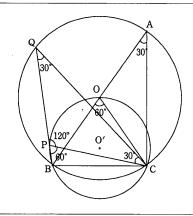


② 〔証明〕

 $\angle PQC = \angle BQC = \angle BAC = 30^{\circ}$ (円周角) …(1) また、 $\angle BPC = \angle BOC = 60^{\circ}$ (円周角) より $\angle QPC = 180^{\circ} - \angle BPC = 120^{\circ}$ だから $\angle PCQ = 180^{\circ} - (\angle QPC + \angle PQC) = 30^{\circ}$ …(2) したがって、(1)、(2)より $\angle PQC = \angle PCQ$

よって、三角形 PCQ は二等辺三角形となり

PQ=PC [証明終わり]



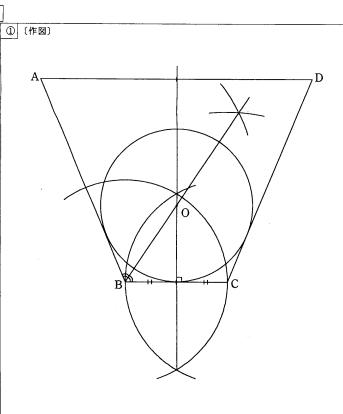
3 7

 $\sqrt{3} x$

2

 $\frac{\pi}{6} + \frac{\sqrt{3}}{4}$

1



2

辺 AD, BC の中点をそれぞれ E, F とし、直線 EF, DC の交点を G とする。また、点 C から辺 AD に垂線を引いて 交点を H とする。このとき、 $\triangle CDH$ で三平方の定理から

$$CH = \sqrt{13^2 - 5^2} = 12$$

また、 $\triangle DHC$ と $\triangle DEG$ は相似であるから

DH:HC=DE:EG

5:12=8:EG

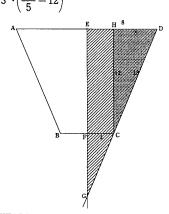
$$EG = \frac{96}{5}$$

求める回転体の体積Vは

$$V = \frac{1}{3} \cdot \pi \cdot 8^2 \cdot \frac{96}{5} - \frac{1}{3} \cdot \pi \cdot 3^2 \cdot \left(\frac{96}{5} - 12\right)$$

 $=388 \pi$

よって、388πcm³ ··· 图



(3) ボールの上端が容器の上面と接するときを考える。

右図のように点 O', I をとると、 \triangle DHC と \triangle O'IG は相似であるから

DH:DC=O'I:O'G

$$5:13=r:\left(\frac{96}{5}-r\right)$$

$$13 r = 96 - 5 r$$

$$r = \frac{96}{18} = \frac{16}{3}$$

よって、半径ャの最大値は

$$r = \frac{16}{3} cm \quad \cdots \quad$$

